

行ってみたい! 見てみたい! サブカルチャー入門編

JR
JR東日本

中央線が好きだ。

公式アカウントでも情報発信中



@chuosuki



chuosuki

magazine

vol.23 2019

未知なる世界を
のぞいてみよう

ディ 中央線 パイプ

駅ビルの「ヒ・ミ・ツ」
ハンズオンミュージアム
見映えぱん
中央線 NEO コミュニティ
NEWS&TOPICS

Special Edition

青女歩の達人

風合い独特なるいにしへの紙製品

ハチマクラ (高円寺駅)

「私がドキドキした古いものばかりを」と、海外にも足を運ぶ古物商&店主の小倉みどりさん。戦時下のドイツの紙幣、昭和の糸巻き台紙など、商品の大半はコレクター垂涎の紙製品。その独特な色使いやデザインに心惹かれて訪れるクリエイターたちも多いとか。



DATA JR中央線高円寺駅南口から徒歩約4分。13時~20時(日・祝は~19時)、月・火休。杉並区高円寺南3-59-4 ☎03-3317-7789



すべて、早いもの勝ちです!

紙もの



1. 戦前の中身入り葉袋各400円は色彩も手仕事だ。2. 第一次世界大戦中に発行したドイツのノートゲルト各500円。緊急紙幣とは思えぬ美しさ。

ハイパ

ヴィンテージグッズ



1. 1960~70年代のペコちゃんヌーパーマンコラが商品は、胴体部分がぬいぐるみ。2. 1960年代のセンマイ式日本製ブリキ人形。1,2. 各3万2400円。

鳥居の先でオタク心が開眼する

まんだらけ 変や

(中野駅)



赤い鳥居をくぐるのは、「現世の垢を除き、子どもの頃のピュアな心を取り戻してほしい」というオーナーの思いから。中に入れば皆一様に目に光が宿る。懐かしのマンガ・アニメ関連、ホーロー看板、企業マスコットなどに囲まれ、ひとつだけでも手に入れたくなる。

DATA JR中央線中野駅北口から徒歩約5分。12時~20時、無休。中野区中野5-52-15 中野ブロードウェイ4F ☎03-3228-0007



アトリエ

作家同士仲がいいんです!



アートの聖地は薫が絡まる倉庫群

石田倉庫 (立川駅)

倉庫2棟とビル1棟に、クリエイター約25人のアトリエが潜む。ジャンルは現代美術や金属造形など平面から立体までさまざま、「音を出せる」「火が使える」といった自由度の高さは倉庫ならではの。陶芸や絵画教室などを開くメンバーもいるが、一般の公開は、秋に開催する2日間のイベントへ。

DATA JR中央線立川駅北口から徒歩約15分。立川市富士見町2-32-27 ishidasoko@gmail.com

1. 「冬は寒く夏は暑い」と画家の町田結香さん。2. 普段は非公開だが、「秋」の「石田倉庫のアートな2日間」で待ってま〜す!





お座敷 イベント



1 昭和歌謡のお座敷ライブ「昼下りのタブレット純」は満席続き。

木造家屋の和室でアート体感

ギャラリービブリオ

(国立駅)

店主・松弘樹さんの実家を改装した、1965年(昭和40)築・木造2階建てのギャラリー。欄間のある和室2間で、国立・中央線沿線ゆかりの個性派作品が展示されている。昭和歌謡やフォークのライブ、銭湯絵師のライブイベントなど、ユニークなイベントも随時開催。異様な熱気に満ちる。

DATA JR中央線国立駅南口から徒歩約3分。11時~19時、水休。国立市中1-10-38 ☎042-511-4368



行ってみたい!
見てみたい!
サブカルチャー入門編

中央線

マニアックで、サブカルチャーなスポットが点在するといわれる中央線沿線。確かに、どの駅でも、小路や路地裏、地下に、コレクターやマニアが泣いて喜ぶ数寄モノコレクション店、自由すぎる表現活動が繰り広げられるハコなどが潜み、灯りを点して人々を誘惑している。かつて、沿線には文人たちが住み暮らし、サロン文化が咲いた。それを紡ぐエリアゆえか、現代でもクリエイターやアーティストたちが集まり、カルチャーの種をまいている。種はやがて芽吹き、枝葉を広げ、たとえば商店街の一角が、たとえば寺社仏閣が、人々が押し寄せる文化的なスポットへと育っていることだって少なくない。さあ、怖がることはない。遊び心を胸に、その扉を開くだけでいい。そこは大好きなモノやコトの宝庫。個性豊かで人懐っこい主たちが、未知なる世界へと連れていってくれるのだ。食わず嫌いでほもつたいない、ディープな中央線をのぞいてみよう。

アニメ寺



海外からも
参拝に来られます

人気キャラは、桃色衣装の弁財天

了法寺 (西八王子駅)

「お寺に人が集ってほしい」。住職の中里日孝さんはそんな願いを込めて、境内看板をアニメ風に。ミスマッチ? との心配をよそに、とろ美さんが描くアニメが歴史あるお寺に映え、「萌え寺」と呼ばれ親しまれている。心静かに参拝をして、ご利益グッズを選ぼう。

1 おまもり各種800円。「らぶぽよ」は恋愛成就、「ぜにかむ」は財運上昇。2. 絵馬も各種揃う。

DATA JR中央線西八王子駅北口から徒歩約7分。参拝時間9時~17時。八王子市日吉町2-1 ☎042-626-2004

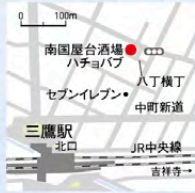


夜な夜な賑わう袋小路のミニ横丁

南国屋台酒場 ハチョバブ (八丁横丁)

(三鷹駅)

かつての小さな歓楽街があった路地裏に、個性ある酒場が肩を寄せ合う「八丁横丁」。日没とともに提灯が灯り、はしご酒を楽しむ人も多い。アジアのお酒と料理が魅力の『ハチョバブ』は、サクッと立ち寄れるスタンディング席もあり、ひとり飲みデビューにぴったりだ。



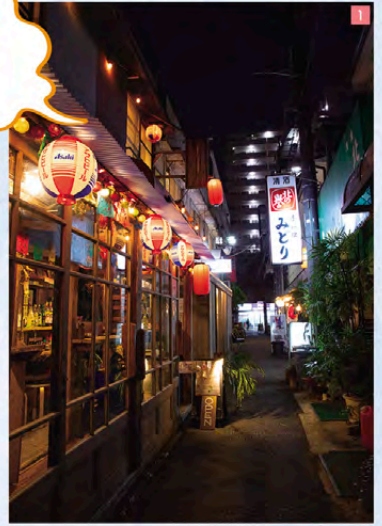
[DATA] JR中央線三鷹駅北口から徒歩約5分。11時30分～13時30分LO(昼営業は火・水・木のみ)・18時～24時、日休。武蔵野市中町1-19-11 ☎0422-59-0073

自慢は、世界のビールとパクチャー油そば!

横丁



1.一見怪しげだがどの店もフレンドリー。2.店長のSatoちゃん(左)とスタッフのチャンカナさん。3.パクチャー油そば。



ミニシアター



映画の余韻に浸れるカフェもありますよ



1.地下への階段を降りながら映画情報入手。2.支配人の大槻さん(右)とスタッフの荒井習(しゅう)さん。



女性にも密かな人気です!

ボードゲームの奥深さに開眼

すごろくや 高円寺店 (本店)

(高円寺駅)

大人が楽しめるドイツ発祥の近代ボードゲーム。ゲームの開発者でもある代表の丸田康司さんは「楽しい、凄みもあるんです」と、店に約600種揃え、毎月20～30種を入れ替え。立体的に遊べるもの、暗号、言葉遊びなど、バリエーションは無限大。イベントも開催している。

[DATA] JR中央線高円寺駅北口から徒歩約1分。11時～20時、水休。杉並区高円寺北2-3-8 日光ビル2F ☎03-5327-4568



ボードゲーム

ドキュメンタリー映画を中心に1日6回上映

ポレポレ東中野 (東中野駅)

穴蔵のような地下2階にある、96席の映画館。壁に貼られた映画紹介を眺めながら階段を降りると、日常が遠ざかっていく。「おもしろいドキュメンタリーには人間がしっかり描かれていて、観る人の心に響きます」と、支配人の大槻貴宏さん。あまり知られていない作品と運命的に出会うかも。



[DATA] JR中央線東中野駅西口から徒歩約1分。中野区東中野4-4-1 ポレポレ坐ビル地下 ☎03-3371-0088

ライブハウス

バーは20時から営業(不定休)!



イベントをインターネット中継することもある。



商店街の地下で叫ぶアングラ文化

Asagaya / Loft A (阿佐ヶ谷駅)

パールセンター商店街の地下で2007年に開店。「自由な言論空間を」と、マンガ・アニメ、映画人のトークショー、エロ、ゲイカルチャー、社会派弁論など、ボーダレスなイベントが繰り広げられている。バー空間で写真展、原画展などが催されることも。

[DATA] JR中央線阿佐ヶ谷駅南口から徒歩約2分。杉並区阿佐ヶ谷南1-36-16-B1 ☎03-5929-3445



中央線開業130周年
記念キャンペーン開催



2019年、中央線(新宿～八王子間)は、おかげさまで開業130周年。これを記念し、お客さまへの感謝の気持ちを込めてキャンペーンを開催。ここでは、4月開催のイベントを中心にご紹介。

ラッピングトレインが走ります

「中央線＝オレンジの電車」として馴染み深い201系車両をモチーフにしたラッピングトレイン(1編成)を運行!

運行期間◎4月8日(月)～8月31日(土)
主な運行区間◎中央線(東京～高尾間)



※デザイン、運行期間および運行区間に変更となる場合があります。

「ラッピングトレイン」展示イベント

立川駅でラッピングトレイン展示イベントを開催。車内では、中央線の歴史を紹介する写真パネルや「中央線が好きだ。」歴代ポスターなどを展示。

日時◎4月13日(土)11時～14時
場所◎立川駅2番線(青梅線ホーム)

記念グッズ・記念弁当の販売

販売期間◎4月13日(土)～

記念グッズ

吉祥寺駅～八王子駅のNewDaysなど ※一部店舗を除く

開業駅限定グッズ (数量限定)

武蔵境駅・国分寺駅・立川駅・八王子駅のNewDaysなど ※八王子駅は8月～販売予定。 ※一部店舗を除く

記念弁当 (数量限定)

新宿駅「駅弁屋 頂」(4月11日～14日)・国分寺駅「セレオ国分寺」(4月13日・14日)・立川駅「穂まれやエキュート立川エキナカEAST店」(4月13日・14日)



中央線201系パーカー

※写真はイメージです。
※上記イベントは諸事情により変更となる場合があります。



中央線201系方向幕+バックライトキット

藤屋の店主は
伝説の
パンクロッカー



ロックとピエロとお菓子の深い関係

平日はご近所から愛される菓子店の3代目、井上篤さん。そして週末は、エプロンを脱いでピエロ姿に変身。パンクバンド「ニューロティカ」のボーカル「あっちゃん」として、全国のライブハウスを駆け巡っている。高校の同級生が集まり1984年(昭和59)に結成された「ニューロティカ」。2018年10月20日にZepp Tokyoで20000回記念ライブを開催した、知る人ぞ知る大御所だ。あつちゃん、これまでとピエロ。これまでに作ってもらい、以来ずっと目についた。「これだぞ!」。すぐに知人に



いつもはピエロではなくエプロン姿です。あしからず。

作った衣装は70着を超え、この日の衣装は最新作だ。あつちゃんは、生まれた時から家が菓子店だった。「呉服店を営んでいたおじいちゃんが亡くなって、おばあちゃんが一人でできる商売を始めたんです」。お店を継いだお母さんを、音楽活動を続けながらずっと手伝っている。ライブで夜遅くなっても、朝5時半には菓子問屋へ仕入れに向かうという超人的な日常を知る人は、「両立は大変!」と尊敬の眼差しを向ける。この原動力は何だろうか? 「お菓子おいしかった」「ライブ楽しかった」と、一足のわらじの両方でかけられる言葉がうれしいから!



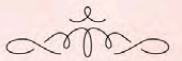
お菓子の店 藤屋 (八王子駅)

もともと呉服店で、家紋がフジの花だから「藤屋」。スーパーやコンビニにあるお菓子と同じだが、ひと味違うのは「心を込めて売っているからだよ」。

DATA JR中央線八王子駅北口から徒歩約10分。10時～16時、不定休。八王子市本町3-9 ☎042-625-2131



あなたのおすすめのディープスポットを @「#ディープ中央線」「#中央線が好きだ」のハッシュタグを付けて投稿しよう!



誰もが知ってる駅ビルの
「ピ・ミ・ツ」

週替わりのイベントマルシェは
若き社員の夢と汗が光る

第6回

グランデュオ立川

JR中央線立川駅直結。10時～21時(7階
レストランは11時～22時)。立川市柴崎
町3-2-1
<https://www.granduo.jp/tachikawa/>

和田さんの1日に密着



2015年入社。蒲田店勤務を経て、現在、立川店1階催事場「イベントマルシェ」を担当。雑貨好きで、この日のネクタイはスターウォーズ柄だ。

- 12:30 出社
メールチェック・催事場の売上動向確認
- 13:00 催事の企画書作成
- 14:00 取引先との商談
- 15:00 別催事企画の調整業務・書類作成
- 16:30 休憩(7・8階の眺めのいい飲食店へ)
- 18:00 当日催事入れ替え業務の確認
- 19:00 催事場クローズ作業・撤去作業
- 20:00 販売促進媒体差し替え・什器設営
- 22:30 退社

※スケジュールは一例です。



1.「イベントマルシェ」でレジ打ちや包装も担当する。2.名札のゴールドシールは顧客から褒められるたびに増え、3つで「ゴールドバッジ」に。3.4階までの吹き抜けがお気に入り。

駅ビルの便利さと百貨店の上質なサービスを併せ持つ「グランデュオ」は、現在、立川駅と蒲田駅にある。立川店は約200店舗が入り、ゆったりとショッピングできるのが魅力。学生時代から中央線沿線に住む和田健一さんは「雰囲気も良くて、接客がいいな」と憧れ、入社を希望した。目下、入社4年目。昨年7月より、1階フロア40坪で催事を展開する「イベントマルシェ」のチームに加わった。北海道やイタリアの物産展「かえるのピクルス」などのキャラクター展、また、「お酒のある食卓」といったワインと総菜を集める企画など、テーマはとて幅広い。

和田さんは企画立案から取引先との商談、申請書の作成、会場レイアウトや陳列の仕器選別に奮闘する毎日だ。「マルシェのテーマはほぼ週替わり。複数のイベント準備が同時進行することもあり、目がまわることも。最も気合が入るのは、イベントの入れ替えがある火曜日。チーム総出で撤去と搬入、陳列をこなし、作業は深夜にまで及ぶ。が、「毎週楽しみに来てくださるお客さまがいっぱいいるんです」と、清々しい笑顔を浮かべていた。

撮影=オカダタカオ

さわって楽しい
ポンプオン
ミュージアム

アニメができるまで
リアルなアニメ制作現場を再現したコーナーも。ガンダムを生み出した富野由悠季の監督の機。

アニメクリエーターの貴重なインタビュー映像も閲覧できます。

アフレコ体験コーナー
再生
自分の声照れくさい! 声優さんになってアフレコに挑戦! 交わり音をつけることも。

デジタルワークショップ
トレース台を使って絵を描いたり、パソコンでアニメのデジタル制作を体験したり。

入館無料!
日本ではじめてのアニメの総合合の博物館です。

1967年(昭和42)築。レトロな杉並会館の3~4階にあります。

館長は金本伊申一さん。なんと『オバケのQ太郎』などに登場するあの有名キャラクターの小山治さんのモデルになった方です!

その6 東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム [西荻窪駅]

日本が誇る映像文化「アニメーション」の世界にどっぷり浸れる館。アニメの歴史や制作工程、アニメ原理が体験できる常設展に加え、年3~4回変わる企画展がある。書籍が揃うライブラリーも充実。

DATA JR中央線西荻窪駅北口から徒歩約16分。10時~17時30分最終入館、月(祝の場合は翌日)休。入館無料。杉並区上荻3-29-5 杉並会館3F ☎03-3396-1510

イラスト=さとみゆき

NEWS & TOPICS



武蔵境駅

「中央線ビールフェスティバル2019」開催

中央線開業130周年に合わせ、昨年大好評だったビールイベントを今春も開催。武蔵境駅南口すぐの境南ふれあい広場公園に中央線沿線のブルワリーが集結する。個性豊かなビールを味わえるのはもちろん、フードも盛りだくさん。

開催日◎4月11日～14日
時間◎16時～20時(土・日曜は11時～)
場所◎境南ふれあい広場公園
※詳しくはホームページ
<http://www.chuo-beer.com/>

立川駅

「グランデュオ立川20周年記念イベント」開催

1999年4月18日の開業から、今年4月で20年の節目を迎える「グランデュオ立川」。日頃の感謝を込めて、豪華賞品も当たるスタンプラリーなど、さまざまなイベントを開催。

開催日◎4月17日～21日(スタンプラリーのスタンプ押印期間は4月1日～)



高円寺駅

「高円寺びっくり大道芸2019」開催

国内外のパフォーマーが高円寺全域で大道芸を繰り広げる。中国雑技をはじめ、ジャグリングやバントマイムなど驚愕のスコ技が続々。

開催日◎4月27日・28日 時間◎12時～18時
場所◎高円寺の11商店街、「座・高円寺」ほか



撮影=遠辺公美加

奥多摩駅

奥多摩駅リニューアルオープン

待合室や更衣室、足洗い場が新設され、駅舎2階のカフェ「ポートおくとま」も新装オープン。これを記念してリニューアルセレモニーとマルシェを開催。

開催日◎4月13日(おくとまマルシェは13日・14日) 時間◎セレモニー9時30分～(予定)、マルシェ10時～17時(予定) 場所◎JR奥多摩駅前広場



吉祥寺駅

「第34回吉祥寺音楽祭」開催

商店街や井の頭恩賜公園、駅前広場など、街のあらゆる場所がライブ会場に様変わり。多彩なジャンルの音楽を楽しめ、心地よい生音に包まれる。

開催日◎4月27日～5月6日
場所◎平和通り、井の頭恩賜公園野外ステージ、武蔵野公会堂ほか



東小金井駅

「家族の文化祭」開催

地域で暮らさる仲間を「かぞく」と捉え、大人も子どもと一緒に楽しめるイベント。音楽ライブ、フード、手仕事のもの、ワークショップなど約30店が出店。

開催日◎4月21日 時間◎10時～16時
場所◎コミュニティステーション東小金井
※詳しくはFacebook(家族の文化祭)



松本駅

新型あずさで出かけよう! 「工芸の五月」開催

毎年5月を「工芸月間」とし、長野県松本市を中心に70の会場で工芸にまつわる企画展を開催。5月25日・26日には「クラフトフェアまつもと」も。

開催日◎4月29日～5月31日
場所◎あがたの森公園、松本市美術館ほか
※詳しくはホームページ <http://matsumoto-crafts-month.com/>



見映えぱん @ Photogenic Bread on Instagram

SHOP6 JULES VERNE COFFEE [高円寺駅]

旬なフルーツサンドを自家焙煎コーヒーと

甘さ抑えめのホイップに包まれた、艶やかな果実に胸キュン。5月までイチゴ、その後はキウイ、モモ、ブドウなどが登場し、季節のミックスも用意。2種合わせて平日30食、週末40食限定で昼頃に売り切れる人気ぶりだ。香りくっきりのコーヒーと共に。

あなたの「見映えぱん」を @「#見映えぱん」「#中央線が好きだ」のハッシュタグを付けて投稿しよう!

(左)とちおとめ650円、冬の季節ミックス600円。
(右)店主の小山垂希子さんと、カフェラテ650円。

DATA JR中央線高円寺駅北口から徒歩約8分。11時30分～17時、月・火休(祝が月曜の場合は火・水休)。杉並区高円寺北4-2-24 高円寺アパートメントA106 ☎03-5356-9810



撮影=鈴木奈保子

最新号 『散歩の達人』4月号 (3月20日発売予定)

巻頭特集/街のスキマを縦横無尽に駆け抜ける 東京周辺路線バスさんぽ

実は鉄道を使うより乗り換えがラクなルートや早く快適に到着する抜け道的ルートがあったりと、知れば知るほど路線バスの世界は奥深い。バスに乗って移動する楽しさのみならず、バスでこそ行きたい場所、バス目線だからこそ見られる新たな街の一面をたっぷり紹介します。

●散歩的観光バス路線/210円物見遊山バス/町はずれのホットスポット探訪/元「都電&トロリーバス」ルートをたどる/環七をバスで1周/都バス車庫、営業所前に名食堂あり!/最果てすぎて途方に暮れる路線 ほか



※本冊子の情報は2019年3月現在のものです。※表記されている料金は税込み価格です。※料金・営業時間・休園(館)日、イベント内容・期間などは変更になる場合がありますので、事前にご確認ください。※営業時間・休園(館)日はゴールデンウィーク、お盆、年末年始などは変更になる場合があります。※掲載の写真・地図などは全てイメージです。

多摩のイベント・観光情報サイト「イマde×タマ」でも「中央線が好きだ。」マガジンをご覧いただけるようになりました!



中央線が好きだ。マガジン 2019 vol.23
2019年3月発行
発行|東日本旅客鉄道株式会社 八王子支社
制作|株式会社JR中央ラインモール 株式会社ジェイアール東日本企画
編集|株式会社交通新聞社
構成|teamまめ(佐藤さゆり・松井一恵・香取麻衣子)
表紙|石田倉庫





第11回 西国分寺駅

東京都立多摩図書館 東京マガジンバンクカレッジ

「東京都立多摩図書館」は1987年(昭和62)の開館当初から雑誌収集に注力。2年前、立川からの移転を機に、新たに「東京マガジンバンクカレッジ」を開設した。○JR中央線西国分寺駅南口から徒歩約7分。10時~21時(土・日・祝は~17時30分)、第1木ほか休。国分寺市泉町2-2-26 ☎042・359・4020

街の魅力をみんなで楽しむ、地域発信情報

中央線 NEO コミュニティ

雑誌を媒介にした 人々の交流拠点



創刊号など約1万8000誌の雑誌を有し、その蔵書数が国内公立図書館では最大級を誇る「東京都立多摩図書館」。2年前、この膨大なコレクションの利用促進と、雑誌を仲立ちとした知的創造・交流の拠点づくりを目指し、「東京マガジンバンクカレッジ」が創設された。雑誌総合・多摩・鉄道の3部門ごとに、講演会やワークショップなど、数々のイベントが催されている。そして今冬、鉄道部門の取り組みとして「中央線が好きだ。マガジン」のワークショップが全

3回の日程で開催された。「マガジンとコラボすることで、自己表現や交流する楽しさを体験してほしいんです」と、「東京都立多摩図書館」情報サービス担当の伊藤鈴子さん。講師は小誌制作陣の3名。ドキドキしながら会場に向かうと、中央線や沿線の街に関心を抱く人々が集結し、心の内をカタチにしよう

と目を輝かせていた。参加者たちはグループに分かれ、自ら決めたテーマに沿って、関連に意見交換。ラフ書き、取材、レイアウトと、編集の工程を学びながら、約1カ月半の講習期間を経てA5サイズの誌面を完成させた。「中央線愛を和気あいあいと語り合い、こんなに個性が光る記事に仕上げていくなんて」と、伊藤さん。参加者の記事は図書館のホームページで公開中だ。そもそも雑誌には特定のテーマを掘り下げたり、流行や世相を反映したり、図書とは違う魅力がある。「東京マガジンバンクカレッジ事業を通じて、利用者のニーズに応じたいいろいろな雑誌を提供していきたいです」



1 参加者たち自身の記事。テーマや記事の見せ方が多彩で、スタッフ一同脱帽だ。2 仲間と意見を交わしながら記事の最終チェック! 3 ワークショップのラストは、完成した記事の発表会。4 お手製の記事を持って、図書館スタッフ&講師陣と一緒に。

ワークショップで制作した記事について詳しくはこちらから
https://www.library.metro.tokyo.jp/guide/event/seminar/5050_20181114.html

撮影=オカダタカオ

中央線が好きだ。magazine

読者プレゼント

5名さま

日本の銘菓詰め合わせ

「グランデュオ立川」では、全国の銘菓と銘品を集めたセレクトショップ「銘菓銘品日本の味」を展開。そのなかでも定番人気の商品を厳選した詰め合わせをプレゼント。日本各地の美味しいお菓子が旅行気分を味わって。

●グランデュオ立川



〈応募要項〉 応募締切: 2019年5月20日

スマートフォンやタブレットから右のQRコードにアクセスしていただき、必要事項とアンケートの回答をご入力の上、ご応募ください。

〈アンケート〉

- Q1: マガジン23号はどの媒体でご覧になりましたか?
- Q2: Q1で「マガジン冊子」とお答えいただいた方は、どちらの駅またはお店などで手に取られましたか?
- Q3: マガジン23号で面白かった記事・コーナーは?
- Q4: マガジンで取り上げてほしいもの・特集を教えてください。
- Q5: ご意見・ご感想

※ご入力いただいた個人情報は「当選者への賞品発送」以外の目的では使用いたしません。またアンケートの内容はマガジン制作の参考にさせていただきます。※当選された方には、ご登録のメールアドレス宛に「賞品発送先の登録フォーム」を送付いたします。手順に沿って期限内にご入力ください。※QRコードはデンソーウェブの登録商標です。

応募用
QRコード

